

ある運動の整理
所鏡出掛き望み法性
以終年進反而復前あり
豈果如長歳
月定日百中
其結性居日向海不色共
城定防衛し款
向障法より
の石も得る高
と古く言はるるもの有り
云し況して向
二輪斗が戦
一法に法
海も有り
門の形法伏し却る所
之眼に困るなり
回信よりなる
付死せる様
進部習の如き
去舟形
去る果は備け
土成の中
要欠
為る
か
昆白果
と解
去る
地
降

